

NO 2001		レジメン名		リツキシマブ【初回用】			
病棟 患者番号 氏名		癌種	ステージ	PS	クール数	指示医師名	
		年齢	身長	体重	体表面積	GFR (血清クレアチニン値)	
		歳	cm	kg	m <sup>2</sup>	ml/min (mg/dl)	
【適応がん種】B細胞性リンパ腫				R	CCr補正	GOT補正	T-Bil補正
1・リツキシマブ 375 mg/m <sup>2</sup> DAY1 または毎週投与				-	-	-	
★ TSE (伝達性海綿状脳症) 説明必要							
21日 (3週) 1クール・・・R-CHOP時				WBC基準	HGB基準	PLT基準	
				-	-	-	
				【病状】 1 全て説明している 2 病名は説明しているが、詳しい病状については説明していない 3 未告知である 【治療】 1 抗癌剤による治療・予防と説明 2 抗癌剤とは言わず治療と説明 3 抗癌剤とは言わず予防と説明 4 薬に関しては説明していない 平成16年4月1日 改訂			
NO 薬品1	規格	本数	薬品2 (規格本数)	時間・投与法			
① ロキソプロフェン1錠・ポララミン2錠				③リツキシマブ投与30分前に 内服			
② ハルトマンPH8 500mL		1 本		主・3時間で点滴			
③ リツキシマブ( )mg	500mg 100mg	本 本	5%ブドウ糖250mL	①ハルトマン開始時～ ①ハルトマンの側より 側・下記の点滴速度で			
④ ハルトマンPH8 500mL		1 本		①ハルトマン終了後～ 主・3時間で点滴			
【投与速度】はじめの30分は20mL/時間、患者の状態を観察しながら、30分毎に20mL/時間ずつ、最大160mL/時まで上げることができる。							
【医師注意点】口腫瘍量多い場合はアロプリノール投与を考慮する							
【看護師注意点】 □投与開始～終了1時間後までバイタルチェックを行う □インフュージョン・リアクション発症時は一旦中止とし、速やかに主治医へ報告し指示を仰ぐ □リツキシマブは強く揺らさない □投与30分前 ロキソプロフェン1錠、ポララミン2錠 服薬確認							
202201更新							
月日	指示	指示医		受け	監査	払い	払監
	①～④	DAY1					